

「都市のOR」ワークショップ 2001

日時 : 12月1日(土) 13:00~18:00
2日(日) 9:00~12:35
場所 : 南山大学名古屋キャンパスJ棟J54教室

プログラム

12月1日(土)

セッション1 13:05~14:25 (座長:伏見正則(南山大学))

無閉路多端子ネットワークの最小極大制御不能流の研究 高橋 賢一郎(中央大学大学院)
ネットワークフローの均衡配分を用いた道路網の評価手法 吉本 敬(中央大学大学院)
高速放射環状網に関する諸特性 斉藤 紘也(慶応義塾大学大学院)
通勤時における環状路上の通過交通量について 田中 健一(慶応義塾大学大学院)

セッション2 14:40~15:40 座長 大山達雄(政策研究大学院大学)

都市領域における距離分布の導出とその応用 腰塚 武志(筑波大学)
都市交通路配分に関する数理的考察 李 明哲(福岡大学)

セッション3 15:50~17:10 座長 佐々木美裕(南山大学)

電磁波の健康リスクと利便性から考える携帯電話基地局の共同利用 坂上友紀(筑波大学)
放射・環状交通網都市における交通路と居住地の最適配分問題 伊藤 玲(中央大学大学院)
中部地区の大規模小売店舗の吸引力の推定と新規立地点の選定
荒内慎, 土川功介, 杉浦里美, 鈴木佐知子(南山大学)
連続型マルコフ連鎖を用いた配置問題について 稲川啓介(南山大学大学院)

セッション4 17:20~18:00 座長 三浦英俊(明海大学)

方向別移動効率を利用した鉄道網の評価 鵜飼孝盛(慶応義塾大学大学院)
まつり行事の地域特性と空間利用形態に関する研究 上川原学(筑波大学大学院)

12月2日(土)

セッション5 9:00~9:40 (座長:李明哲(福岡大学))

人がスムーズに移動できる駅前商店街の数値モデルによる設計 高野智和(慶応義塾大学大学院)
敷地割による斜線規制と容積規制の影響の違い 中川亨則(筑波大学大学院)

セッション6 9:50~11:20 (座長:田口東(中央大学))

横断交通路の数値モデル 三浦英俊(明海大学)
ドロネ三角網を用いた配置問題の大域的最適化 鈴木敦夫(南山大学)
ネットワークの連結安定性の定量的評価方法と危機管理対策への応用
大山達雄(政策研究大学院大学)

セッション7 11:30~12:30 (座長:腰塚武志(筑波大学))

狂牛病の微分方程式モデル 中桐裕子(慶応義塾大学大学院)
地理情報システムを利用する建物データの網羅的整備の可能性 山崎美知子(中央大学大学院)
太陽光発電導入による地代モデルへの影響 小林隆史(筑波大学大学院)